



CURIO
SCHOOL



CURIO SCHOOL 津山

Change Maker を育む、小学生向けスクール

子どもたちのワクワクを引き出し、物事に取り組む原動力を育みます。

未来を生きていく上で大切な力とは？

未来を生きていく上で大切なことは何でしょうか。

社会の変化が早く、必要とされるスキルが時代によって大きく変化する世の中では、目の前のスキルを習得するだけでは時代の変化に対応できません。本当に必要なことは自分がワクワクすることを見つけ、掘り下げ、本質に迫っていく「知的好奇心」ではないでしょうか。

この知的好奇心が豊かになれば、どんな場所でも、時代でも自分の軸をもって生きていくことが可能です。

そのため CURIO SCHOOL 小学部では、子どもたちの知的好奇心を育み、社会に仕掛けていく Change Maker (チェンジ・メーカー) となる土台をつくります。

CURIO SCHOOL が育む力

コラボレーション

知的好奇心

創造力

体験授業受付中

【1～3年生】毎月第1火曜日 18:00～19:20

【4～6年生】毎月第1火曜日 19:30～20:50

場所：アルネ 4F・津山まちなかカレッジ

お問い合わせは

津山まちなかカレッジまで

0868-31-2232



① 何をするの？

CURIO SCHOOL では授業を「プロジェクト型」ですすめます。子どもたちは1ヶ月（4回×80分）で1つのプロジェクトテーマに取り組み、各テーマのゴール（目標）に向かって工夫をしながら挑戦していきます。毎月のテーマは人文科学・社会科学・自然科学より設定しており、国算理社を横断したテーマや、社会につながるテーマを扱うことで知的好奇心を引き出します。

エレメンタリークラス (主に1～3年生)	自分と他者を理解し、協力する姿勢を育む	育む力 コラボレーションする力 (自分の意見を伝える姿勢 / 人の意見を聞く姿勢)	プロジェクトのテーマ例 自分を知るプロジェクト 世界発見プロジェクト 哲学プロジェクト
インターミディエイトクラス (主に4～6年生)	どんなテーマに対しても取り組むことができる武器を手に入れる	知的好奇心 創造力（問題発見・解決のフレームワーク）	宇宙開発プロジェクト 論理プロジェクト モノコトデザインチャレンジ

① プロジェクトの例「未来の文房具プロジェクト」



1週目の授業ではコンパスの歴史について学びます。コンパスが2700年前に誕生した理由、ガリレオが発明したコンパスの凄さをディスカッションやフィールドワークを通じて理解していきます。



2～3週目の授業では、自分が調べたいと思った文房具について書籍やネット等を活用して調べていき、その文房具の進化が分かる系統図を作成していきます。系統図を作成する過程で、新たな文房具が生まれた背景を考え、当時の社会情勢なども理解していきます。



4週目の授業では、調査を進めた文房具の未来の姿を予言します。現在の文房具で使いづらいつらいつころや「あったらいいな」を考え、アイデアにまとめていくことで発想力を育てます。

① ファシリテーター（講師）の紹介



ファシリテーター 兼 代表取締役
西山 恵太

大学院を修了後、株式会社野村総合研究所にて経営コンサルタントとして従事。2015年株式会社 CURIO SCHOOL を創業。



ファシリテーター
菅松 柚香

民間学童施設や教育系企業でスタッフとして従事。2018年1月より CURIO SCHOOL のファシリテーターとして活躍。



ファシリテーター
大門 俊介

2011年より東京都公立小学校の教員を勤め、アクティブ・ラーニングを実践。2018年4月より CURIO SCHOOL のファシリテーターとして参画。

会社概要

会社名：株式会社 Curio School

設立：2015年4月

資本金：10,000,000円

本社：東京都目黒区鷹番3-3-16 宮澤ビル3F

Web： <http://www.curioschool.com>

CURIO SCHOOL

体験授業受付中

【1～3年生】毎月第1火曜日 18:00～19:20

【4～6年生】毎月第1火曜日 19:30～20:50

場所：アルネ・津山4F 地域交流センター

お問い合わせは

津山まちなかカレッジ

0868-31-2232

